

2014年度 事業報告

自 2014年4月 1日
至 2015年3月31日

公益財団法人 日揮・実吉奨学会

2014年度の事業報告をいたします。

I. 事業の概況

はじめに、収支の総括を行います。

【収入】

当期収入合計は、6億2,832万円となり、予算を3,394万円上回りました。

この予算比収入増は、主に次のような収入増によります。

- ・基本財産運用収入 496万円増
- ・特定資産運用収入 77万円増
- ・貸与奨学金返還収入 2,821万円増

【支出】

当期支出合計は、7億1,815万円となり、予算を658万円下回りました。

この予算比支出減は、主に次のような支出減によります。

- ・事業費支出 534万円減
- ・管理費支出 24万円減
- ・予備費支出 100万円減

事業費支出減につきましては、後述の事業毎のご報告をご参照ください。

【収支差額】、【次期繰越収支差額】

以上の結果、当期収支差額は 8,983 万円（赤字）となり、これと前期繰越収支差額 3 億 1,021 万円との合計 2 億 2,038 万円が次期繰越収支差額となりました。

【その他】

① 会計基準

当会は、2009 年度（すなわち 2010 年 3 月期）から 2008 年会計基準（いわゆる新々会計基準）を採用し会計を行っております。

② 株式評価益

保有株式の時価評価により、当期期首と期末比で 101 億 3,270 万円の株式評価損を計上しております。

（期首時価 3,590 円/株、期末時価 2,388.5 円/株）

③ 公益事業比率実績

89.2%となっており、新法の定義による公益目的事業費率の基準「50%以上」を達成しています。

次に、事業毎に報告いたします。

1. 日本人学生向け奨学事業

1-1. 貸与奨学金

2011年度から、貸与奨学生への新規募集を停止したことに伴い、2014年度の貸与奨学生の総数は6名（前年度比25名減）、奨学金貸与実績額は、172万円（前年度比1,017万円減）で予算を79万円下回りました。これは、退学者が2名発生したことによります。〔付表1ご参照〕

2014年度の貸与奨学金返還対象者数は1,226名で、これらに返還案内を行いましたところ、年度末までに1,199名から予算を2,821万円上回る1億5,621万円が返還されました。返還率は97.7%です（前年度実績は96.9%）。未返還者には引き続き督促中です。

1-2. 給与奨学金

2014年度も一人当たりの奨学金を年額30万円とした上で、当会指定73大学に対し、685名の募集を行いました。その結果、73大学から合計685名（大学院生309名、学部生376名）の推薦があり、6月11日開催の選考委員会において685名全員を採用しました。その後、奨学金の辞退者5名（うち3名は後期から辞退）が出た結果、奨学金受給者数は683名、支給額は2億445万円となり、予算2億550万円を105万円下回りました。

また、東日本大震災の特別枠として、指定大学（東北大学30名、岩手大学18名、日本大学・郡山校18名）に加え、指定大学でない東北工業大学（6名）／東北学院大学（8名）、合計80名の募集を行いました。その結果、対象大学から合計80名の推薦があり、選考委員会において80名全員を採用し、計2,400万円を支給しました。したがって、最終的な奨学金受給者総数は763名、支給総額は2億2,845万円となり、予算2億2,950万円を105万円下回りました。〔付表1ご参照〕

2. 国外からの留学生向け奨学事業

2-1. 第一種給与奨学金

第一種給与奨学生の採用枠は前年同様 10 名とし、指定 5 大学に志望者の推薦を依頼したところ、10 名の推薦がありました。これを 6 月 11 日開催の選考委員会において選考の上、10 名全員の採用を決定し、予算通り一人当たり月額 10 万円、計 1,200 万円を支給しました。[付表 1 ご参照]

2-2. 第二種給与奨学金

第二種給与奨学金は、指定 64 大学の私費留学生在籍状況を勘案した結果、5 名：4 大学、4 名：9 大学、3 名：4 大学、2 名：41 大学、1 名：6 大学、支給実績は予算通り 3,900 万円（1 名 25 万円/年）となりました。また、第二種給与奨学生の総数は 23 カ国 158 名（前年度は 18 カ国 147 名）となっています。

なお、メコン地域特別枠 20 名につきましては、ミャンマーからの留学生 7 名の採用に留まりました。したがって、最終的な奨学金受給者総数は 165 名、支給総額は 4,075 万円となり、予算 4,400 万円を 325 万円下回りました。[付表 1 ご参照]

2-3. 第三種給与奨学金

指定 31 大学に募集を行いましたところ 7 大学より 8 名の応募があり、6 月 11 日開催の選考委員会において 6 名を採用しました。これに継続者 10 名を加え合計 16 名の採用を決定し、予算通り 2,700 万円（継続者は月額 18 万円、新規採用者は月額 15 万円）を支給しました。[付表 1 ご参照]

3. 奨学生および大学担当部門との面談・交流

3-1. 指定大学訪問

例年通り 10 月上旬から 12 月下旬にかけて、全 73 指定大学（地方所在 46 大学、首都圏所在 27 大学）を職員が訪問し、日本人・留学生奨学金担当者との意見交換ならびに 500 名を超える貸与・給与奨学生（留学生含む）との面談・懇談を行うとともに、奨学金の趣旨についても説明しました。

3-2. 給与奨学生との懇談・交流

第一種給与奨学生 10 名および第三種給与奨学生（首都圏 5 名）と本年 1 月から 2 月にかけて当会事務所において個別面談を実施しました。また、首都圏所在大学の第二種給与奨学生と本年 1 月に懇談交流会を実施しました。

4. 研究助成金の支給

研究助成は、指定 73 大学を 2 グループに分け、1 人当たり 200 万円を基準として隔年で募集しています。2014 年度は、36 大学に対して適格者の推薦を依頼しました。〔付表 1 ご参照〕

これに対し 33 大学より計 60 名の推薦があり、6 月 11 日開催の選考委員会において選考の結果、27 大学の 44 名に、総額 8,800 万円の助成金支給を決定しました。〔付表 2 ご参考〕

この助成金は、昨年 9 月 2 日丸の内の銀行倶楽部に受給者を招き、文部科学省担当官をはじめ当会役員各位ご出席の下、研究助成金贈呈式を開催し、交付しました。

研究助成金受給者による報告書は、年度毎に研究報告集としてまとめ保存するとともに、関係先に配布して成果を紹介しており、本年度は 2013 年度研究助成金受給者の「研究報告集第 32 号」を刊行しました。

以上

公益財団法人 日揮・実吉奨学会
奨学金および研究助成金指定大学一覧

大学コード	大学名	日本人向け 給与奨学金 (人数)	留学生向け給与奨学金			第二種 金額	研究助成金		国 公 私
			種別				奇数年	偶数年	
			一	二	三				
01	北海道大学	12		○	○	100		○	
02	東北大学	12		○	○	100	○		
03	東京大学	14	○		○	-	○		
04	京都大学	14		○	○	125		○	
05	大阪大学	13		○	○	100		○	
06	九州大学	12		○	○	125		○	
07	東京工業大学	14	○		○	-	○		
08	横浜国立大学	14	○		○	-		○	
09	岩手大学	8		○		50	○		
10	千葉大学	10		○	○	125		○	
11	新潟大学	9		○	○	50	○		
12	金沢大学	8		○	○	50		○	
13	名古屋大学	11		○	○	125	○		
14	神戸大学	10		○	○	100	○		
15	岡山大学	9		○	○	50	○		
16	広島大学	11		○	○	50		○	
17	徳島大学	8		○	○	50	○		
18	長崎大学	7		○		25	○		
19	熊本大学	8		○		50	○		
20	宮崎大学	8		○		50	○		
21	鳥取大学	8		○		25	○		
22	秋田大学	8		○		50		○	
23	山形大学	9		○		50		○	
24	群馬大学	8		○		50	○		
25	福井大学	8		○		50	○		
26	静岡大学	10		○		100	○		
27	山梨大学	8		○		50	○		
28	名古屋工業大学	9		○	○	100		○	
29	山口大学	8		○	○	50	○		
30	九州工業大学	9		○		50	○		
31	室蘭工業大学	8		○	○	50		○	
32	首都大学東京	8		○	○	50		○	都
33	大阪市立大学	8		○		50	○		市
34	早稲田大学	14	○		○	-		○	私
35	慶應義塾大学	14	○		○	-		○	私
36	芝浦工業大学	11		○		50		○	私
37	東京電機大学	12		○		50	○		私
38	日本大学	14		○		100	○		私
39	中央大学	8		○		50		○	私
40	学習院大学	7				-		○	私
41	東京理科大学	14		○	○	50	○		私
42	千葉工業大学	13		○		50		○	私
43	成蹊大学	7				-		○	私
45	鹿児島大学	9		○	○	50	○		
47	東京都市大学	9		○		75		○	私
48	上智大学	7		○		25	○		私
49	関東学院大学	8		○		25	○		私
50	信州大学	10		○		50		○	
51	大阪府立大学	9	○	○		50		○	府
52	埼玉大学	8	○			125		○	
53	富山大学	8	○			50	○		
54	琉球大学	8	○	○		50	○		
55	茨城大学	8	○	○		50		○	
56	東京農工大学	9	○	○		125	○		
57	岐阜大学	8	○			50	○		
58	愛媛大学	9	○			50	○		
59	北見工業大学	7	○	○		50	○		
60	宇都宮大学	8	○			75	○		
62	佐賀大学	6	○			50		○	
63	大分大学	8	○			25		○	
64	兵庫県立大学	8	○			50		○	県
65	豊橋技術科学大学	7	○			50		○	
66	長岡技術科学大学	7	○			75		○	
67	筑波大学	10	○	○		125		○	
68	工学院大学	10	○			25		○	私
69	東海大学	14	○	○		50		○	私
70	電気通信大学	9	○			75		○	
71	立命館大学	11	○			100		○	私
72	日本女子大学	3				-		○	私
73	東京海洋大学	8	○			50	○		
74	明治大学	11	○			50	○		私
75	同志社大学	9	○			50	○		私
76	お茶の水女子大学	4				-	○		

《2014年度実績》

日本人学生向け奨学金

国外からの留学生向け奨学金

研究助成金（隔年）

種類	人数/対象大学	金額	種類	人数/対象大学	金額	人数/対象大学	金額
貸与奨学金	6名/73大学	172	第一種給与奨学金	10名/5大学	1,200	44名/27大学	8,800
給与奨学金	683名/73大学	20,445	第二種給与奨学金	165名/64大学	4,075		
震災特別枠(給与)	80名/5大学	2,400	第三種給与奨学金	16名/31大学	2,700		

注) 1. 金額単位: 全て万円

2. 日本大震災支援特別枠(給与)

東北大学: 30名、岩手大学: 18名、日本大学(郡山校): 18名

東北工業大学: 6名、東北学院大学: 8名(左記2大学は当会の指定大学ではないが、被災地所在の大学として支援)

3. 第二種給与奨学金: ミャンマー枠7名含む

京都大学: 1名、静岡大学: 1名、埼玉大学: 2名、東京農工大学: 1名、宇都宮大学: 1名、長岡技術科学大学: 1名

(大学コード欠番: No.44 No.46 No.61)

2014年度 研究助成金受給者一覧表

受給No.	大学名	所属	職名	氏名	助成金額	受給No.	大学名	所属	職名	氏名	助成金額
1401	北海道大学	理学研究院	助教	小門 憲太	200 万円	1423	慶應義塾大学	理工学部	専任講師	藤岡 沙都子	200 万円
1402	北海道大学	電子科学研究所	准教授	野呂 真一郎	200 "	1424	芝浦工業大学	工学部	准教授	石崎 貴裕	200 "
1403	京都大学	化学研究所	助教	武内 敏秀	200 "	1425	中央大学	理工学部	准教授	米津 明生	200 "
1404	京都大学	低温物質科学研究センター	助教	中野 義明	200 "	1426	中央大学	理工学部	准教授	高松 瑞代	200 "
1405	大阪大学	産業科学研究所	教授	関谷 毅	200 "	1427	学習院大学	理学部	助教	中根 大介	200 "
1406	大阪大学	基礎工学研究科	准教授	中村 芳明	200 "	1428	東京都市大学	工学部	准教授	亀山 雄高	200 "
1407	九州大学	工学研究院	准教授	米津 幸太郎	200 "	1429	信州大学	工学部	助教	岡田 友彦	200 "
1408	九州大学	システム情報科学研究院	助教	岩下 友美	200 "	1430	信州大学	学術研究院	准教授	三澤 透	200 "
1409	横浜国立大学	工学研究院	准教授	生方 俊	200 "	1431	大阪府立大学	工学研究科	准教授	遠藤 達郎	200 "
1410	横浜国立大学	工学研究院	研究教員	野崎 貴裕	200 "	1432	大阪府立大学	21世紀科学研究機構	特別講師	野内 亮	200 "
1411	千葉大学	融合科学研究科	助教	中山 泰生	200 "	1433	埼玉大学	研究機構	准教授	坂井 建宣	200 "
1412	千葉大学	工学研究科	助教	桑折 道濟	200 "	1434	佐賀大学	工学系研究科	准教授	武富 紳也	200 "
1413	広島大学	工学研究科	助教	田中 智行	200 "	1435	兵庫県立大学	工学研究科	准教授	山本 拓司	200 "
1414	広島大学	理学研究科	准教授	関谷 亮	200 "	1436	兵庫県立大学	工学研究科	助教	高田 忠雄	200 "
1415	秋田大学	工学資源学研究科	講師	松本 和也	200 "	1437	長岡技術科学大学	工学部	准教授	佐々木 徹	200 "
1416	秋田大学	工学資源学研究科	助教	後藤 育壮	200 "	1438	筑波大学	国際統合睡眠医科学研究機構	准教授	杓村 憲樹	200 "
1417	山形大学	理学部	助教	石崎 学	200 "	1439	筑波大学	数理工学系	助教	都甲 薫	200 "
1418	山形大学	理工学研究科	助教	成田 克	200 "	1440	工学院大学	工学部	准教授	赤松 憲樹	200 "
1419	名古屋工業大学	工学研究科	准教授	籠宮 功	200 "	1441	工学院大学	総合研究所	助教	相川 慎也	200 "
1420	名古屋工業大学	工学研究科	准教授	中村 修一	200 "	1442	電気通信大学	情報システム学研究科	准教授	大坐 昌智	200 "
1421	首都大学東京	理工学研究科	准教授	得平 茂樹	200 "	1443	立命館大学	理工学部	助教	寺本 高啓	200 "
1422	早稲田大学	基幹理工学部	准教授	岩瀬 英治	200 "	1444	立命館大学	理工学部	教授	後藤田 浩	200 "

27大学 44名 8,800 万円